

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1 公共施設の安全対策等は	公共施設は多くの住民が利用する施設であり、災害発生時には、利用者の安全確保が最優先となります。最近でも、6月に岩手県沖で震度6強、山梨県で震度6弱、7月には熊本県で最大震度7の地震が発生、千葉県では8月に豪雨災害が発生しており、災害発生時における住民の安全確保と避難所運営の充実は重要な課題となっています。
	東日本大震災から15年が経過し、震災を経験していない子どもたちも増えてきていることから、災害への備えを常に点検し、改善を図っていくことが大切です。そこで、公共施設及び指定避難所の安全対策について伺います。
	(1) 町が管理する公共施設（委託管理も含めて）
	において、災害時の避難マニュアルは整備されていますか。
	(2) 近年では、避難生活の環境改善が求められて
	おり、段ボールベッドやパーテーションなどの
	備蓄が重要となっていますが、指定避難所となる施設における備蓄状況について伺います。
	(3) 災害時の避難所運営では、空調やトイレ環境
	の確保が重要な課題となります。

質 問 者 高 野 晃

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
	断水や停電等により、通常のトイレが使用で
	きなくなることも想定されることから、指定避
	難所における簡易トイレや携帯トイレ等の整備
	状況について伺います。
	(質問の相手：町長、担当課長)

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
2 町民農園の今後の在り方は	町民農園は町民が土に親しみながら野菜や花を育てることができる貴重な場であり、健康づくりや生きがいつくり、住民同士の交流の場として重要な役割を果たしている一方で、利用者の確保など、様々な課題もあるものと考えます。
	(1) 現在の町民農園の利用状況はどうなっているのか、また、利用者数の推移をどのように分析していますか。
	(2) 町民農園は、単に農作物を栽培する場所にとどまらず、高齢者の健康づくりに生きがいつくり、子どもたちの食育の場としても活用できるものと考えます。新規利用者の確保に向けた取り組みは、どのように行っていますか。
	(3) 町民農園を今後はどのような施設として位置付けていくのか、また、利用環境の改善や必要な施設整備を行う考えはあるのか伺います。
	(質問の相手：町長、担当課長)